

評価基準表

(1)一次審査

業務実績等による評価項目		配点
1 業務実績	業務実績 1 過去5年以内(平成30年度～令和4年度)の地方公共団体公式サイト構築業務履行実績数(本市サイト構築含む)	40
2 業務執行能力・サポート対応能力	1 技術系従業員数・配置予定者の実績等 ※共同提案する場合は代表事業者の技術系従業員数	10
合計		50

(2)技術提案書等の審査

技術提案書の評価項目		配点
1 本業務に対する取組	1 本事業における基本的な考え方	20
	2 提供体制・業務スケジュール	20
2 デザイン・ユーザビリティ	1 デザイン性	20
	2 検索性、ユーザビリティの向上	20
3 アクセシビリティ対応	1 対応実績、アクセシビリティチェック方法	20
4 コンテンツ移行	1 コンテンツ移行方法	20
5 CMSの機能	1 LGWAN環境での操作・管理(ネットワーク体系)	20
	2 CMSの製品コンセプト、ページ作成、公開方法 ※実施要領16の(6)の①によるデモンストレーション審査	20
	3 リンク切れチェックの方法	20
	4 サイトの管理方法、組織改正や人事異動に伴う各種管理機能 ※実施要領16の(6)の①によるデモンストレーション審査	20
	5 拡張性・バージョンアップなどへの考え方	20
6 システムの安定性、セキュリティの確保	1 システムの安定性、セキュリティの確保	20
7 機能等の提案	1 手続き関係の提案 ※実施要領16の(6)の②によるデモンストレーション審査	30
	2 特設サイト等の提案	30
	3 ホームページ・SNSの双方連携の提案	30
	4 イベント等の情報発信の提案	30
8 職員支援	1 研修体制・その他の職員支援等	20
9 運用・保守管理方法	1 障害・災害発生時の対応 (アクセス集中を考慮し、即時公開できる仕組み含む)	20
	2 運用支援、保守内容	20
10 その他の独自提案	1 その他の独自提案	30
合計		450

機能要件表による評価項目		配点
1 CMSの機能要件表	算出方法:(評価点の合計/608点(機能点の満点))×300点 ※【必須項目】◎3点、○2点、△1点、□1点 【希望項目】◎5点、○3点、△2点、□2点、×0点	300

※機能要件表において必須項目に「×:対応できない」がある場合は失格とし、プレゼンテーションへの参加は認めない。

価格提案による評価項目		配点
1 構築費・導入費	提出された価格提案書により評価	30
2 運用・保守管理費	提出された価格提案書により評価	70
合計		100

デモサイトの操作による評価項目		配点
1 職員のデモサイト操作	容易にページ作成ができるか(操作性) 算出方法:(当該デモサイトへの投票数/投票者数)×100点 ※職員は使いやすいと感じたCMSに投票(複数選択可)	100

評価基準まとめ

評価種別	配点	構成比
業務実績等による評価(一次審査)	50	5.0%
技術提案書の評価	450	45.0%
機能要件表による評価	300	30.0%
価格提案による評価	100	10.0%
デモサイトの操作による評価	100	10.0%
合計(満点)	1,000	100.0%

・審査基準及び配点は、「評価基準表」に基づく。

・評価点が満点の6割以上であり、かつ最も高い者を契約交渉候補者とする。

また、技術提案書の審査について、評価項目のうち委員が1つでも「E:不十分」の評価をした参加事業者については契約交渉候補者としなない。ただし、技術提案書の評価項目「10その他の独自提案」を除く。

一次審査、技術提案書の審査は、A～Eの5段階評価を行うことを標準とする。

区分	目安	評価点
A:極めて優れている	極めて優れている	5点
B:優れている	優れている	4点
C:普通	標準的である	3点
D:やや不十分	一部に課題あり	2点
E:不十分	適さない部分が多数ある	0点

例えば、配点10点の項目の場合

評価がAであれば、評価点は $10 \times 5 / 5 = 10$ 点

評価がBであれば、評価点は $10 \times 4 / 5 = 8$ 点

評価がCであれば、評価点は $10 \times 3 / 5 = 6$ 点

評価がDであれば、評価点は $10 \times 2 / 5 = 4$ 点

評価がEであれば、評価点は $10 \times 0 / 5 = 0$ 点